

令和7年度 事務事業評価シート（1）

[令和6年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	社会教育関係団体支援事業			事業番号	038-075
担当部署名	教育委員会事務	局	地域教育支援	部	地域教育振興 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～	施策	(4) 安心して学べる教育環境の充実
		寄与するKPI	有	取組の方向性	⑥生涯学習の推進		
		無	指標名	—			
	堺市SDGs未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.7
		寄与するKPI	有	取組	生涯を通じた学びの支援		
		無	指標名	—			
2	関連計画	第3期未来をつくる堺教育プラン、堺市子ども・子育て支援事業計画					
3	事業開始年度	昭和 24 年度	点検対象年度	令和 7 年度			
4	実施根拠	社会教育法第10条、第11条及び第12条、堺市PTA教育振興事業補助金交付要綱、堺市子ども会育成協議会運営事業補助金交付要綱、堺市女性活躍振興事業補助金交付要綱					

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁				
6	事業の対象	堺市PTA協議会、堺市子ども会育成協議会、女性の活躍に資する事業の実施について所定の要件を満たす団体	対象数	2	単位	団体
7	事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ■【PTA】各学校園PTA相互の連携に努め、PTA会員に対して学習の機会や情報を提供することにより、会員の資質向上及び家庭の教育力の向上を図り、また、PTA活動の活性化のための支援及び指導・育成を図る。 ■【こども会】堺市ブロック子ども会育成団体及び堺市小学校区子ども会育成団体との緊密な連携のもとに、堺市子ども会育成協議会の主体的な活動の支援及び指導等を図る。 ■【女性活躍】女性がその個性と能力を十分に発揮し活躍できる環境の醸成を図る。 				
8	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ■【PTA】堺市PTA協議会・校園種別等PTA協議会における研修会の開催を支援するとともに、広く泉北・堺市地区PTA協議会・大阪府PTA協議会・近畿ブロックPTA協議会・日本PTA全国協議会の情報提供を支援し、会員の資質向上を図る。 ■【こども会】以下の堺市子ども会育成協議会の活動に対する支援を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ・文化活動、交流事業等の異年齢間交流を通して、こどもたちがルールを守ること、お互いを思いやること等の社会規範を学ぶ。 ・ブロック別指導者研修会等により指導者・育成者としての資質向上及び意識啓発を図る。 ・ホームページの活用により、こども会の魅力を発信する。 ■【女性活躍】堺市内において、女性活躍の振興に資する事業を主体的かつ積極的に担う社会教育関係団体を支援する。 <ul style="list-style-type: none"> ・固定的な性別役割分担意識の解消等ジェンダーへの啓発 ・DV、児童虐待防止対策 ・グローバルな観点から女性の人権問題の解決 				
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—				
9	主な支出先	堺市PTA協議会、堺市子ども会育成協議会				
10	公民連携・協働事業	—				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標	単位	実績	実績		目標	目標
			令和5年度	令和6年度	令和7年度	点検対象年度
堺市子ども会育成協議会加入者数(6月末)	人	目標値	18,600	18,600	18,500	18,500
		実績値	11,222	10,315		
		達成率	60%	55%		
当該指標を選定した理由		学校・家庭・地域の連携を図り、本市がめざす「横にひろがる教育」を推進することに対して、大きく寄与しているため。				
目標値の設定根拠・算出方法		令和7年度の目標値は、堺市基本計画の将来推計人口より、令和2年度824,000人と令和7年度802,000人の対比から、令和2年度の目標値（19,000人）から△2.7%の減少を見込み、18,487人となることから算出。				
活動指標	単位	実績	実績		目標	
			令和5年度	令和6年度	令和7年度	
【こども会】中央スポーツ大会等のイベント開催数	回	目標値	11	9	9	
		実績値	11	9		
		達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由		イベントの開催数は、本協議会活動の活性化の指標であり、魅力あるイベントの開催は加入の動機付けにつながるものであるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		前年度の目標値から設定。				

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	社会教育関係団体支援事業	事業番号	038-075
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。

（単位：千円）

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	7,114	2,630	5,950	1,774	5,908
13 財源内訳	国支出金	0	0		0
	府支出金	0	0		0
	市債	0	0		0
	その他 ()	0	0		0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0		0
	一般財源	7,114	2,630	5,950	1,774
14 人件費 (b)	7,915	11,845	11,810	11,810	12,390
15 年間経費 (c)=(a)+(b)	15,029	14,475	17,760	13,584	18,298

事業費の内訳

（単位：千円）

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
					R6	決算		
16 事業費内訳	普通旅費	R6	5	5		R6	5	
		R7	13	13		R7	13	
	有料道路通行料	R6	2	2		R6	2	
		R7	4	4		R7	4	
	PTA教育振興事業補助金	R6	275	275		R6	275	
		R7	1,400	1,400		R7	1,400	
	子ども会育成協議会運営事業補助金	R6	1,492	1,492		R6	1,492	
		R7	2,891	2,891		R7	2,891	
	女性活躍振興事業補助金	R6	0	0		R6	0	
		R7	1,600	1,600		R7	1,600	

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和5年度	令和6年度
		①	11,222
②	千円	14,475	13,584
③	円/単位	1,290	1,317
算出についての説明等		①にかかる補助金充当額及び人件費を記載	

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>■【PTA】 子育て中の親に必要な専門的知識を提供することは子どもの健全育成に資するものであり、研修会はPTA活動の円滑な推進を目的として、PTA会員等が受講するだけでなく、相互交流の貴重な場ともなっている。情報共有や各家庭、学校園とのつながりが増えることは「横にひろがる教育」の推進につながると考え、費用に表わせない効果が大きい。</p> <p>■【子ども会】 スポーツ・文化活動、交流事業等の異年齢間交流を通して、子どもたちがルールを守ること、お互いを思いやること等の社会規範を学んだり、指導者研修会等により指導者・育成者の資質向上を啓発する場の提供ができるため、「横にひろがる教育」の推進につながると考え、費用以上に得られる効果が大きい。</p>
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>■【PTA】 PTAについては、堺市PTA協議会・校園種別等PTA協議会における活動を支援し、また、泉北・堺市地区PTA協議会・大阪府PTA協議会・近畿ブロックPTA協議会・日本PTA全国協議会の情報提供を支援し、各種研修会等への参加を促すことにより、生涯学習の推進に寄与した。</p> <p>■【子ども会】 各ブロック子ども会育成団体及び小学校区子ども会育成団体との緊密な連携のもとに、堺市子ども会育成協議会の主体的な活動の支援及び指導等を図ることができた。</p>
----	---